

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会

平成 30 年度 第 1 回理事会 議事録

- [1] 日 時： 平成 30 年 5 月 15 日(火) 午後 6 時 30 分～午後 7 時 10 分
- [2] 場 所： 東京都新宿区内藤町 11 番 4 東京都立新宿高等学校 保護者控室
- [3] 出席者： 理事総数 9 名(定足数 5 名)
- | | | | |
|---------|----|-----|---|
| (1) 出席者 | 理事 | 8 名 | 田中俊郎、加藤 隆、寺澤忠興、寺村仁美、
今村妙子、久世敏正、安藤直樹、秋山小南 |
| | 監事 | 1 名 | 松木丈浩 |
- (2) 同席者 事務局 1 名 吉村 悟
- [4] 議 案
- (1) 評議員の選任
 - (2) 平成 29 年度事業報告
 - (3) 平成 29 年度決算
- [5] 審議経過及び審議結果
- (1) 代表理事田中俊郎が議長となり、理事会の開会を宣言する。
 - (2) 議案 (1) を別紙により提案。事務局吉村からの説明後、満場一致で承認。
 - (3) 議案 (2) を別紙により提案。事務局吉村からの説明後、満場一致で承認。
 - (4) 議案 (3) を別紙により提案。事務局吉村からの説明後、満場一致で承認。
なお、平成 29 年度「公益目的実施報告書」についても監事より「適正」との監査報告書を得ていることを報告。

午後7時10分、議長が閉会を宣言

以上

平成 30 年 5 月 15 日

一般財団法人東京都立新宿高等学校朝陽会 理事会

議長	代表理事	田 中 俊 郎	印
	理事	加 藤 隆	印
	理事	寺 澤 忠 興	印
	理事	寺 村 仁 美	印
	理事	今 村 妙 子	印
	理事	秋 山 小 南	印
	理事	久 世 敏 正	印
	理事	安 藤 直 樹	印
	監事	松 木 丈 浩	印

平成30年度 第1回理事会

平成30年5月15日

一般財団法人 東京都立新宿高等学校朝陽会

第1号議案 評議員の選任

1. 規定

- ・定款第11条4によれば評議員選定委員会に提出する評議員候補者は、理事会又は評議員会がそれぞれ推薦することが出来ることとなっており、今回は理事会より評議員選定委員会に対し、新評議員を推薦する。
- ・また定款第12条2によれば、任期は退任した評議員の任期の満了する時までとなっている。

2. 新評議員の選任

- ・新任候補者、及び退任者は下記の通り。

候補者氏名	新任・退任	出身	任期
古溝 紀也	新任	新宿高校	平成31年度定時評議員会開催日まで
岩崎 洋平	新任	P T A	同上
中川 徹	退任	新宿学校	
山下 しのぶ	退任し理事へ	P T A	

3. 評議員選定委員会の開催

- ・平成30年5月16日(水)に評議員選定委員会を開催し、上記新評議員候補者の審査を行う。

第2号議案 平成29年度事業報告

1. 東京都立新宿高等学校の教育活動の支援

朝陽バラ会に運営費の補助として5万円を寄贈した。

2. 館山寮の運営管理

1) 朝陽同窓会からの寄付金を原資として、土台が老朽化して倒壊の恐れがあった船倉の改築、近隣住民から苦情のあった公共道路沿いの枯れた竹藪の伐採と整地、その他小規模設備維持工事を行った。

しかし、予算化した門扉の改修工事は、係る費用に比べて優先順位が低いのではないかという判断から実行を見合わせた。

2) 一般宿泊の誘致に努め、予算及び前年度実績を上回る寮使用料収入を得ることができた。

3) 館山寮の末永い運営のため、平成30年度設備保全計画を作成した。

3. 水上寮の土地建物の保管

土地の有効利用の具体的計画作成等の進展はなかった。

第3号議案 平成29年度決算

1. 収支—予算実績対照表

1) 経常収益

- ・賛助会員受取会費は予算では262名(82%)と見込んだが、実績は過去最高274名(86%)の納入があった。
- ・寮使用料収入に関し一般宿泊では、ここ数年では最も利用者数が多かった。
- ・朝陽同窓会から予算通り900万円の寄付を受領した。 単位：千円

項目	予算	実績	差異
賛助会員受取会費	3,930	4,110	180
寮使用料収入	9,238	9,420	182
寄付金その他	9,255	9,164	-91
合計	22,423	22,694	271

2) 経常費用—事業費

- ・土台が老朽化して倒壊の恐れがあった船倉の改築、近隣住民から苦情のあった公共道路沿いの枯れた竹藪の伐採と整地、その他小規模設備維持工事を行った。
- ・一方予算化した門扉の改修は、実施を見合わせたので減価償却費が予算を下回った。
- ・厨房新規設備、エアコンの電気代で光熱水費が予算を超過した。 単位：千円

項目	予算	実績	差異
減価償却費	6,710	6,383	327
修繕費	2,050	2,017	33
光水熱費	690	817	-127
保険及び賃借料	906	906	0
委託費	8,978	8,904	74
消耗品費その他	2,743	2,431	312
合計	22,077	21,458	619

3) 経常費用—管理費

- ・特筆すべき項目なし。 単位：千円

項目	予算	実績	差異
一般管理費	337	328	9

4) 収支概要

- ・朝陽同窓会からの寄付金900万円があるので当期収支は黒字であるが、実質は赤字が継続している。

項目(単位:万円)	予算	実績	差異
当期収支差額	9	908	899

2. 財産－前年対比貸借対照表

1) 資産の部－基本財産

・当年度の新規取得は船倉の改築のみであったので、簿価減が上回った。

単位：千円

項目	当年	前年	増減
土地	56,430	56,430	0
建物、建物付属設備	39,314	42,696	-3,382
機械設備、器具備品	2,485	2,801	-316
合計	98,229	101,927	-3,698

1) 資産の部－特定資産（特定の目的のために積立てる資産）

・適用無し

単位：千円

項目	当年	前年	増減
預金	0	0	0

2) 資産の部－その他

・朝陽同窓会からの寄付金の当期末使用残

単位：千円

項目	当年	前年	増減
現預金	8,388	3,977	4,411

3) 負債の部

・賛助金の前受け――3月31日以前に受領した賛助金

単位：千円

項目(単位:万円)	当年	前年	増減
前受金	3,900	4,095	-195

繰越金の部

・当期収支差額の累積

単位：千円

項目(単位:万円)	当年	前年	増減
繰越金	102,717	101,809	908

平成 30 年度事業計画の追加事項

1. 臨海教室短縮日程を可能とするための厨房機器の新規導入検討
2. 館山寮現地管理人所有の中古和船の買い取り検討
3. 「朝陽塾」の内、「内藤とうがらしプロジェクト」への積極的な関与